

## 平成30年度 東京都校友会定時総会

東京都校友会定時総会が、令和元年6月8日（土）午後6時より生命歯学部九段ホールにて開催されました。来賓として中原 泉 理事長・学長・校友会会頭、近藤勝洪校友会本部長、沼部幸博生命歯学部長（72回）、渡邊文彦歯学会会長（66回）、山崎一男東京都歯科医師会会長（66回）をお招きしました。

柏木敏男都校友会理事（76回）の司会で進められ、佐藤 充 都校友会副会長（64回）の開会の辞で始まり、挨拶に立った渡邊儀一郎都校友会会長（63回）は、会員と来賓の先生方に総会出席のお礼を述べた後、「私ども執行部は、本日の総会をもって任期満了となります。2年間の多大なるご協力とご支援に心より感謝申し上げます。そして、本日の定時総会、慎重・審議のうえご承認賜りますよう心より願っております」と述べました。続いて、来賓の先生方より丁寧なご挨拶を頂戴しました。

次いで、校友会功労者への授与式が行われ、近藤会長より代表の杉本利昭会員（91回）に感謝状が授与されました。

日程に従い、議長選出に移り、議長に財部 洋 会

員（62回）が選出され、議事録署名人に風間久徳会員（74回）、杉本利昭会員が選定されました。

会務報告が行われ、物故会員、親族死亡者に対し黙祷が捧げられた後、各種報告が行われ、佐藤副会長より本校友会第132回定時総会について報告がなされました。すべての報告事項が承認された後、議事に移り、第1号議案から第4号議案まで慎重な審議の中、すべての議案が挙手多数により可決確定されました。最後に、第5号議案役員改選が行われ、会長に渡邊儀一郎会員、監事には小谷善夫会員（62回）、深堀正夫会員（65回）が推挙され、満場一致で可決決定されました。

協議事項は執行部そして会員からの提案もなく、財部議長が降壇され、伊藤直紀都校友会副会長（66回）の閉会の辞により、総会が無事終了しました。

本定時総会にご出席賜りました、中原理事長はじめ来賓の先生方に心より御礼を申し上げます。また、週末のお忙しい中、ご出席いただいた会員の先生方に感謝を申し上げ、東京都校友会定時総会報告といたします。

（石橋浩造・82回記）